



大田区立小池小学校 学校だより

明るくあいさつ
心をこめて

<https://www.ota-school.ed.jp/koike-es/>

本は人を育てる

校長 横山 圭介

先月後半から、各学年の遠足が始まり、6月は社会科見学、5年生伊豆高原学園移動教室など、学校外での様々な体験学習が予定されています。

実体験の重要性を表す「百聞は一見に如かず」という故事成語は有名ですが、この言葉は「百見は一考に如かず、百考は一行に如かず」と続くという話があるそうです。原典である「漢書」には「百見は～」以降の記載はないので、どうやら後世の創作と考えられます。ただ、見るだけでなく、考えることが重要であり、考えるだけでなく行動に移さなければならないというのは、現代の学習や社会生活にもつながる大切な視点です。学校の内外を問わず、実体験を通して学ぶことは、こどもたちを大きく成長させる機会となるでしょう。

しかし、人間の行動範囲や時間には、どうしても限りがあり、すべてを体験から学ぶことはできません。そこで、人が生み出したのが「本」を読むという活動です。本を読むことを通じて、人は自分の行ったことのない世界や、会ったことのない人の考えなど、様々な情報に出会うことができます。冒険物語をワクワクドキドキしながら読み進んだ時間は、誰もが経験したことと思いますが、あの気持ちの揺れ動きは、主人公の人生を疑似的に体験している感覚が生み出したものと言えるでしょう。

他者の人生を疑似的に体験するという点では、映画やテレビゲームにも同じような効果があります。特にゲームは近年格段に進化し、まるでSF映画の世界に入り込んだ気持ちになれるものもあります。しかし、脳科学者などに言わせると、映画やゲームは情報が「与えられすぎている」ために、脳の成長にはあまり効果はないのだそうです。その点、本は言語情報だけで、映像や音などは想像しなければなりません。言葉にしてもすべてが書かれているわけではないので、書かれていない部分（行間）は、想像で補う必要があります。読書をしていると、人は知らず知らずのうちに「不足した情報を補う作業」で、脳をフル回転させているのです。本は、知識を広げ、心を豊かにするだけでなく、読む活動自体で、脳を鍛え、成長させていく効果が期待できるのです。

本年度は、中学年を中心に、読書を通して学ぶ活動の一環として、洗足池図書館と連携して「図書館を使った調べる学習」に取り組んでいきたいと考えています。御家庭でも、こどもたちがたくさんの本と出会い、豊かに成長していけるよう、御理解、御協力をお願いします。



六月の行事予定



日	曜	行事予定
1	日	
2	月	昼休みなし 全校朝会 水泳指導開始 個人面談⑥
3	火	昼休みなし 5時間授業 個人面談⑦
4	水	特別時程午前授業（校内研究会のため） 音楽朝会 歯科検診（3・4年）
5	木	遠足（1年）水道キャラバン（4年）
6	金	記名タイム
7	土	
8	日	
9	月	昼休みなし 放送朝会 委員会活動
10	火	遠足予備日（2年） 昼のなかよしタイム
11	水	特別時程午前授業（校外研究会のため） 避難訓練（不審者対応）
12	木	歯科検診（1・2年） 代表委員会
13	金	安全指導
14	土	
15	日	
16	月	昼休みなし 放送朝会
17	火	こころの劇場（6年）
18	水	運動朝会 クラブ活動
19	木	社会科見学（4年）
20	金	遠足予備日（1年） 朝のなかよしタイム
21	土	
22	日	
23	月	放送朝会 伊豆高原移動教室始（5年）
24	火	
25	水	伊豆高原移動教室終（5年） 特別時程午前授業（校外研究会のため）
26	木	
27	金	5時間授業 スピーチ大会（2年）
28	土	
29	日	
30	月	昼休みなし 放送朝会 委員会活動

※スクールカウンセラー相談日

隠村 美子 13日（火）20日（火）27日（火）
山本 有見子 8日（木）15日（木）29日（木）